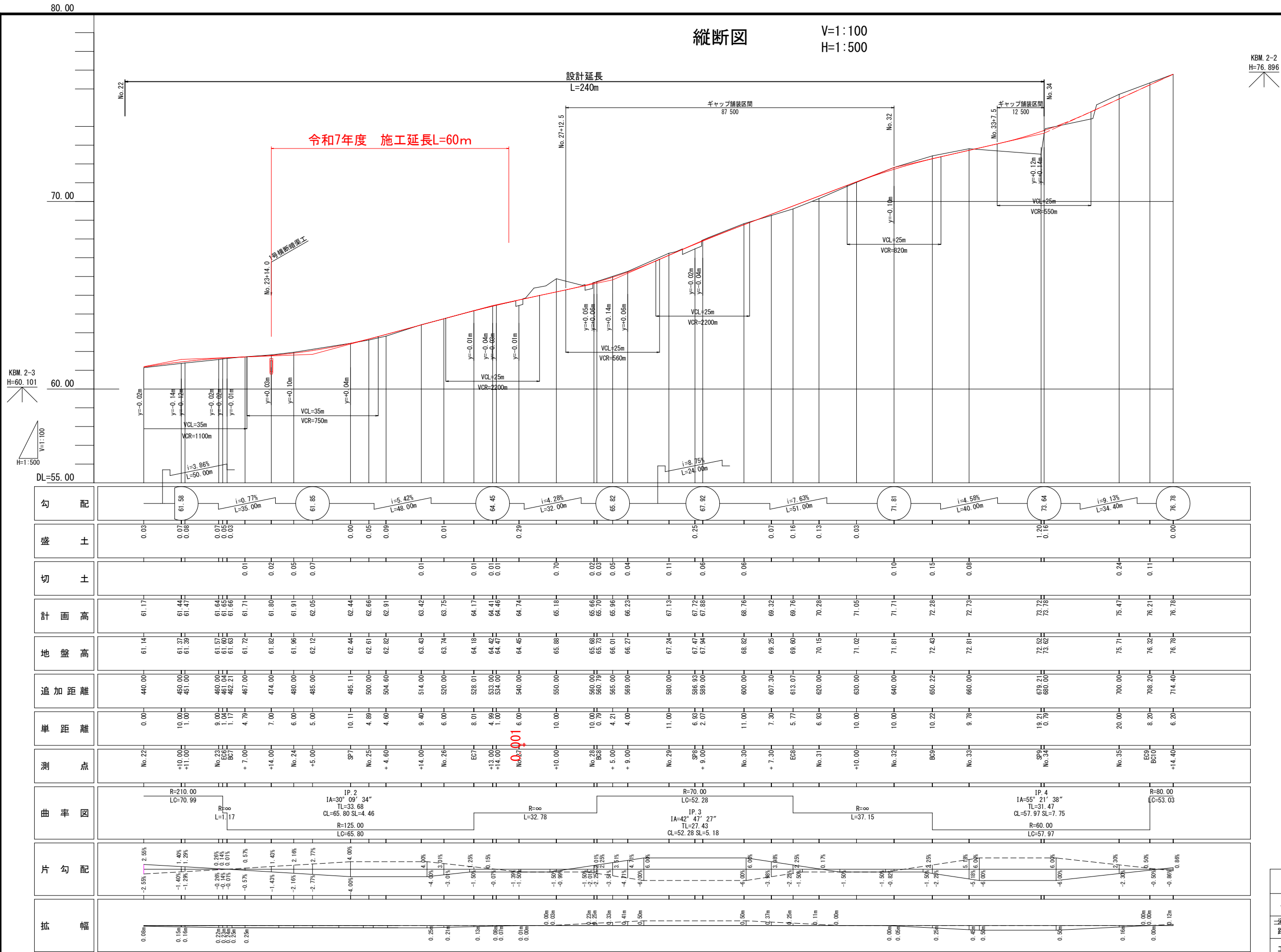
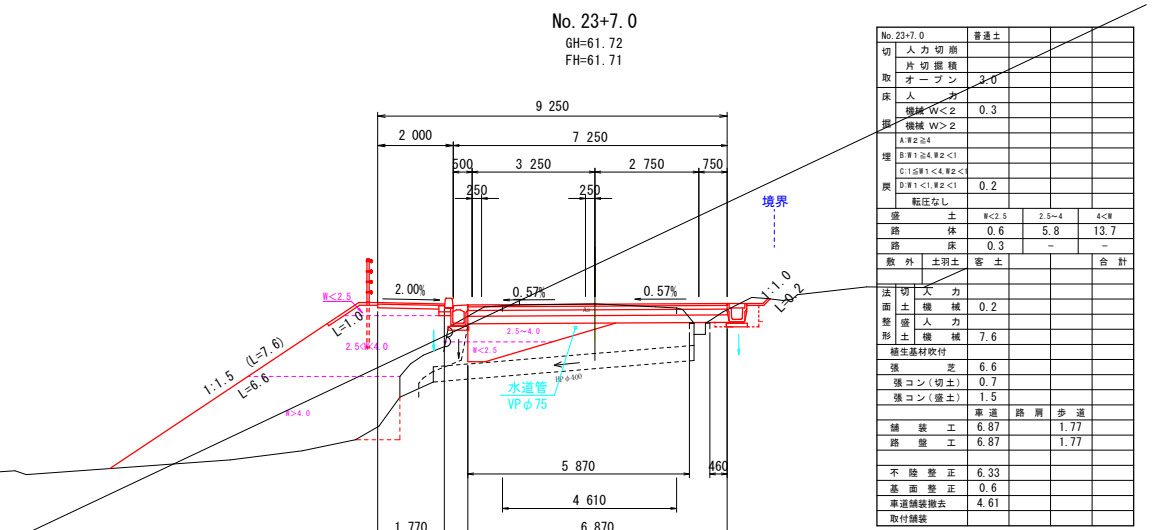
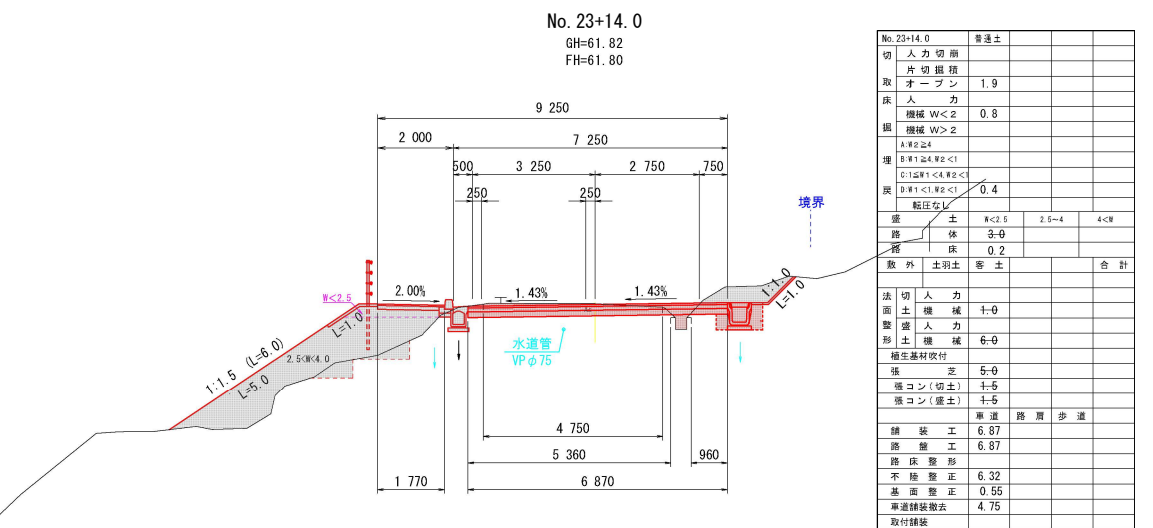
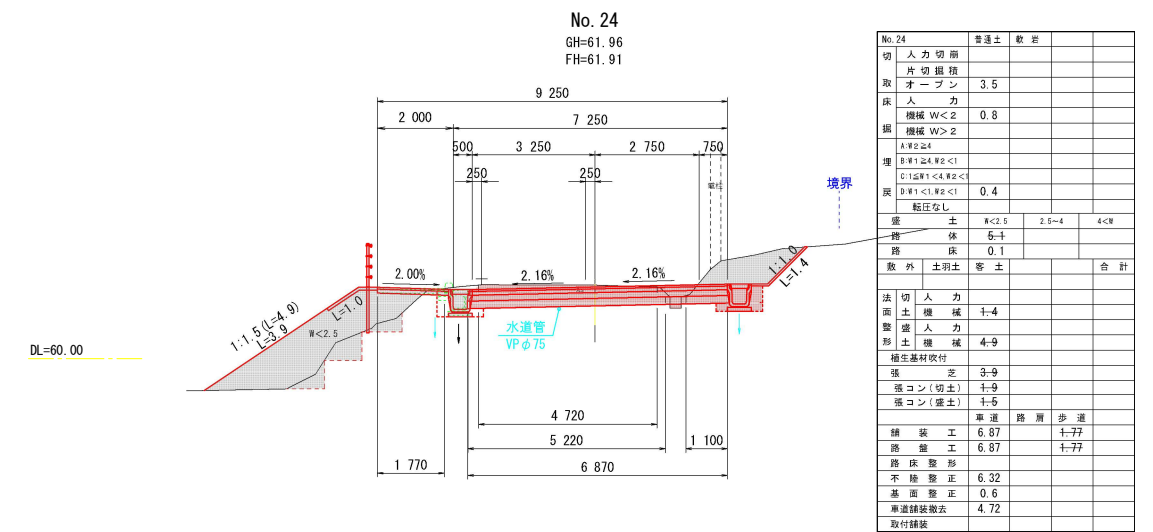
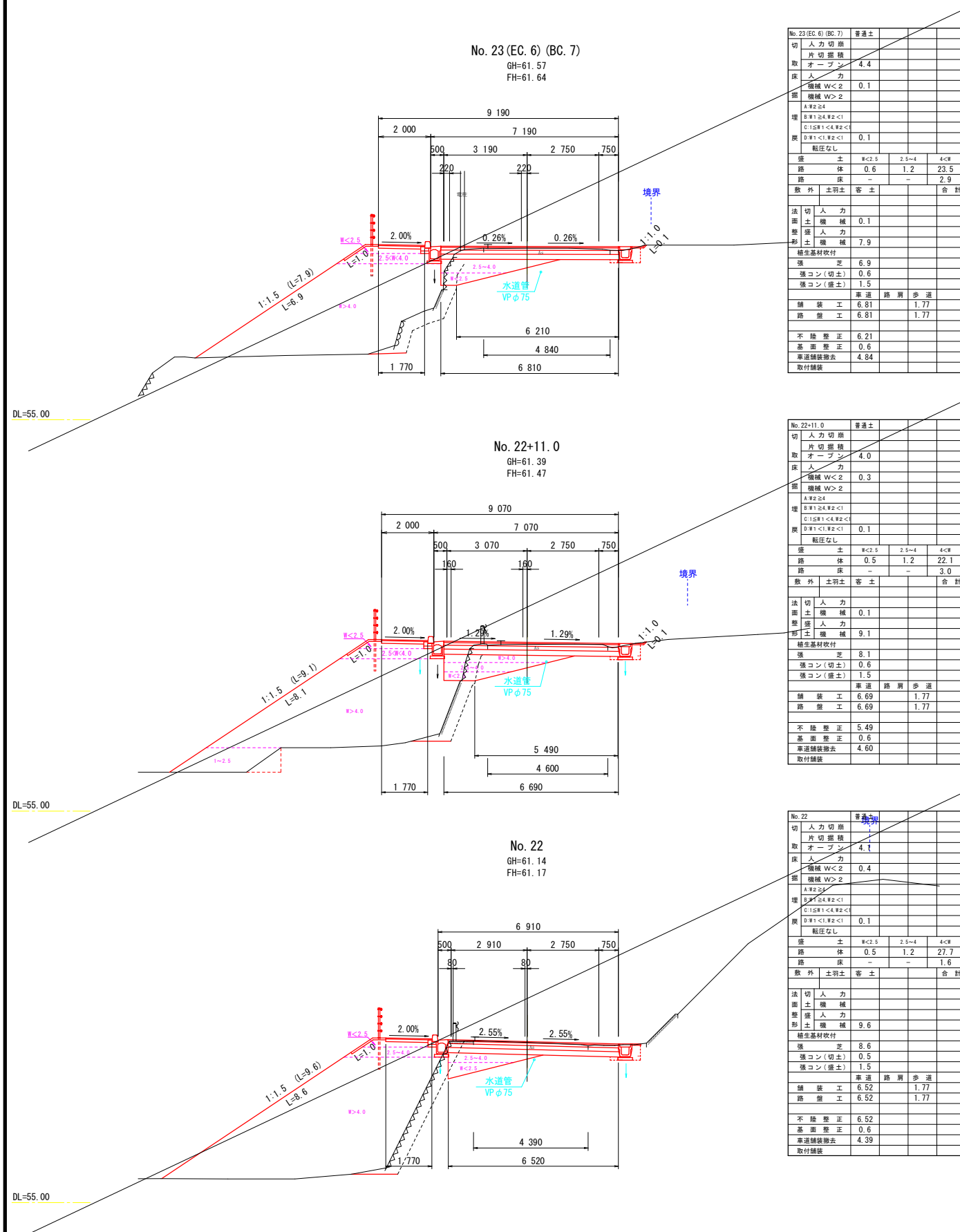




実施設計図

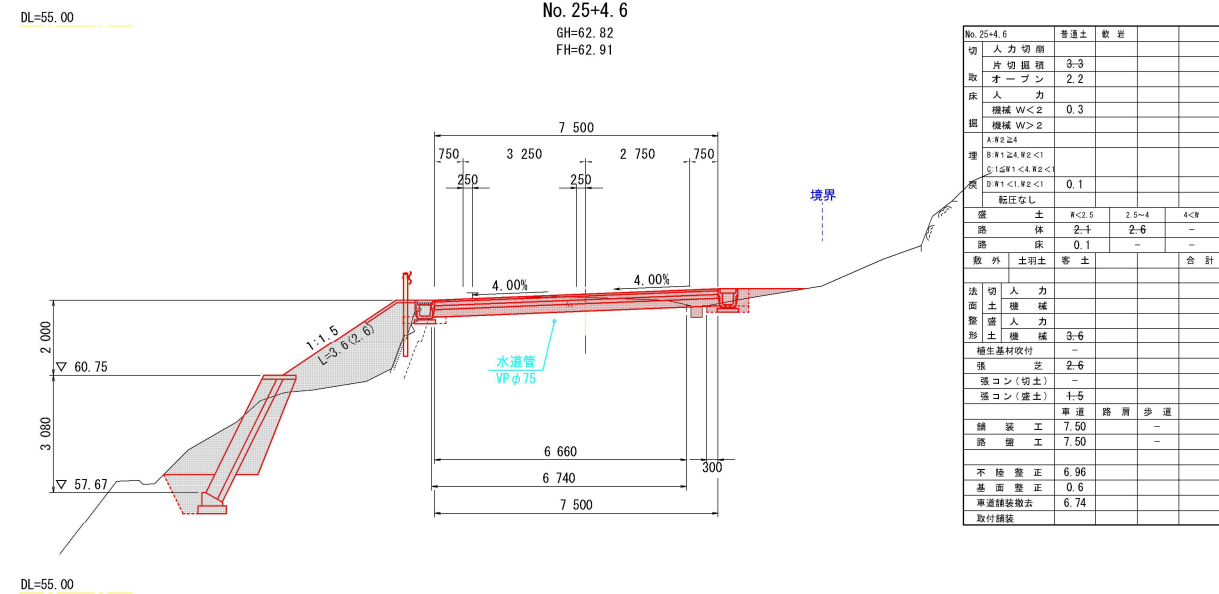
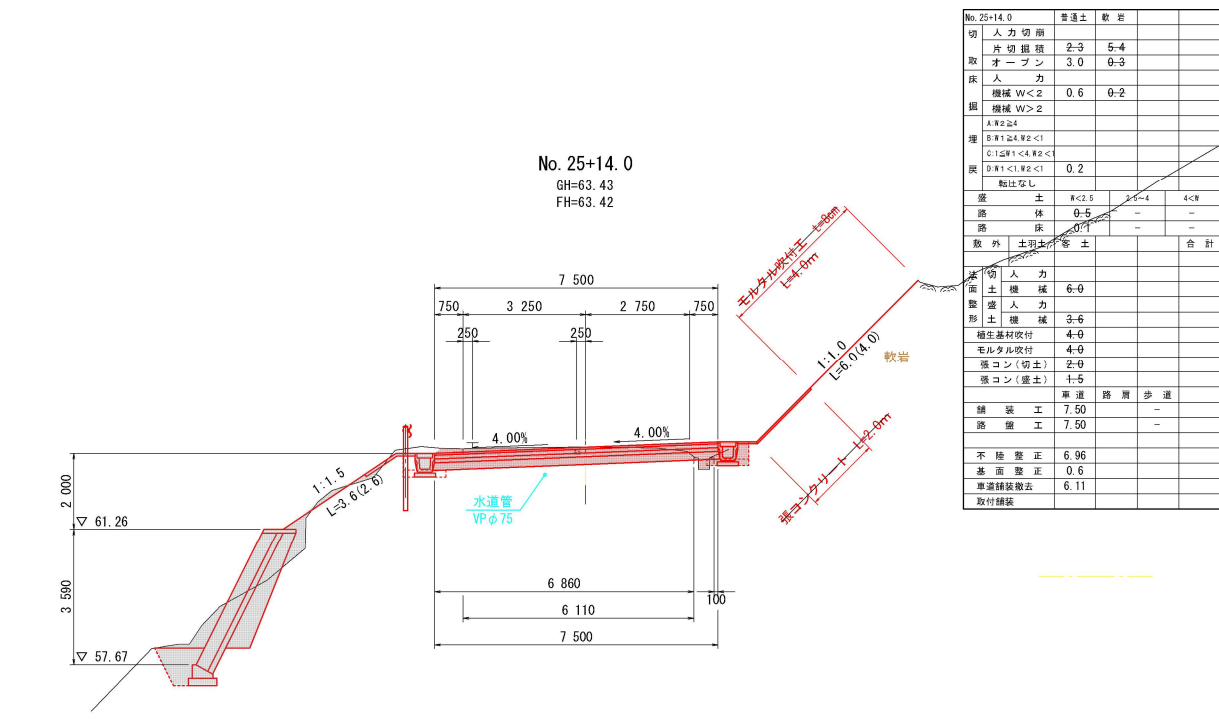
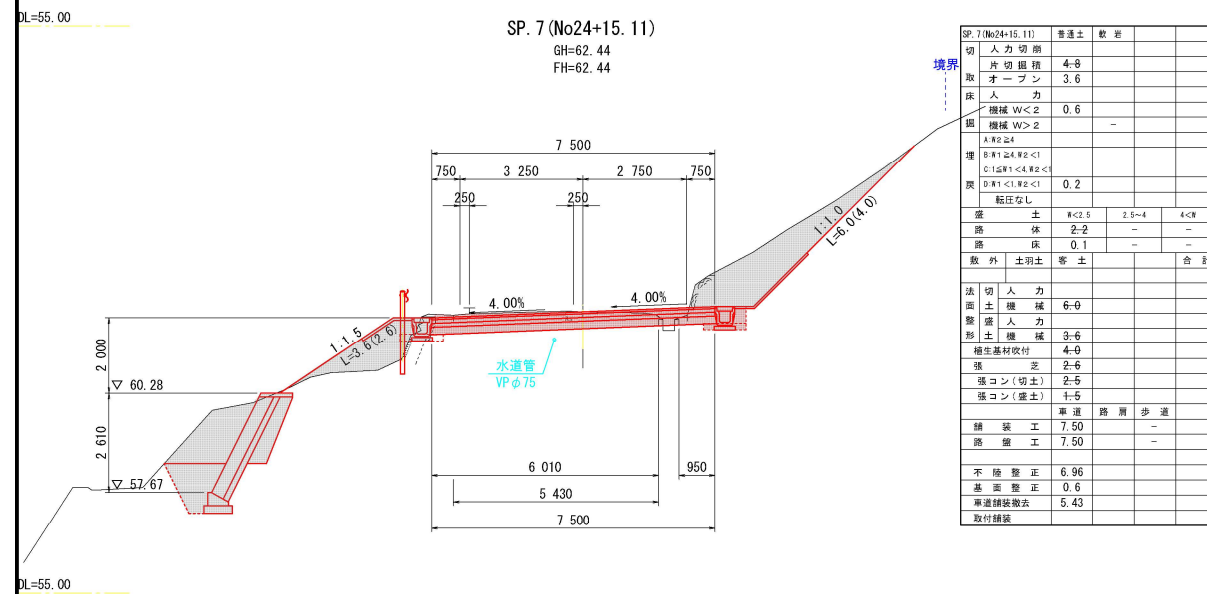
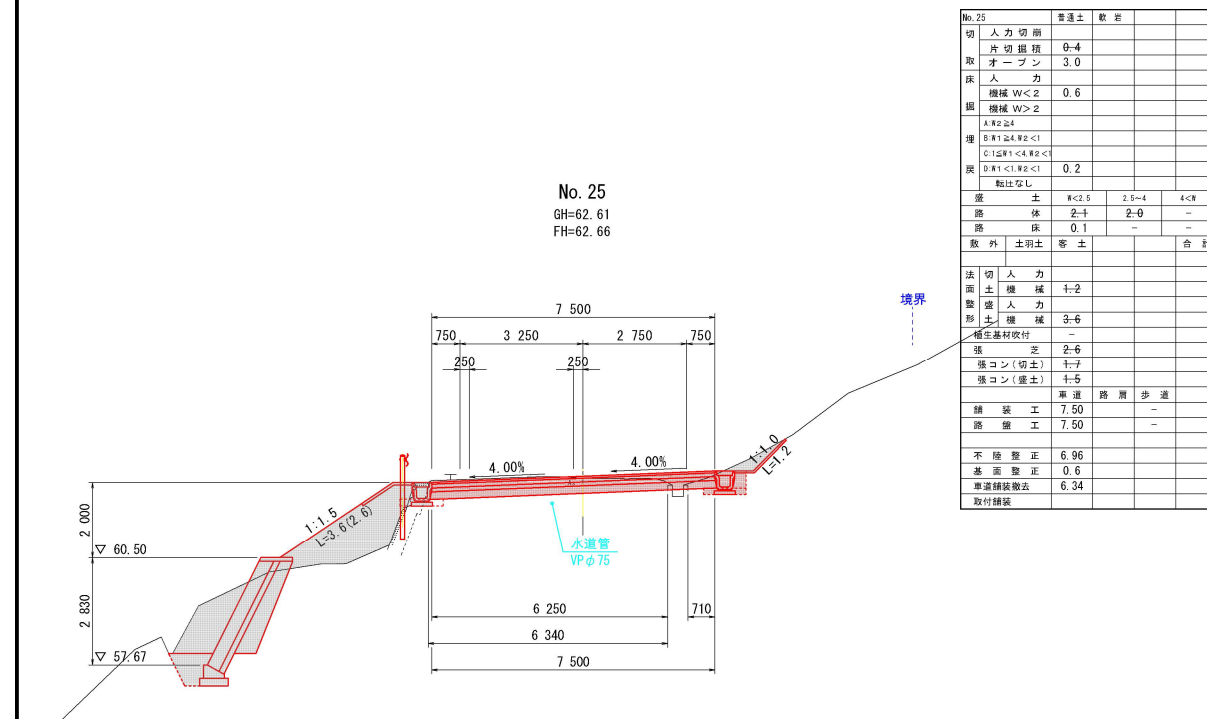
工事名	令和 7 年度 西岳2号線道路改良 工事
河川名	西岳2号線
工事箇所	いちき串木野 郡 町 村 生福 地内
図面種類	縦断面図
縮尺	V=1:100 H=1:500
図面番号	全 8 葉 第 2 号

横断図(1) S=1:100



い ち き 串 木 野 市			
工事名	令和7年度 西岳2号線道路改良 工事		
河州 路線	名	西岳2号線	
工事箇所	いちき串木野	郡 市	町 村 生福 地内
図面種類	横断面図(1)		
縮 尺	S=1:100		
図面番号	全	8	葉 第 3 号

横断図(2) S=1:100



SP7~No. 25+14.0 **実施設計図**

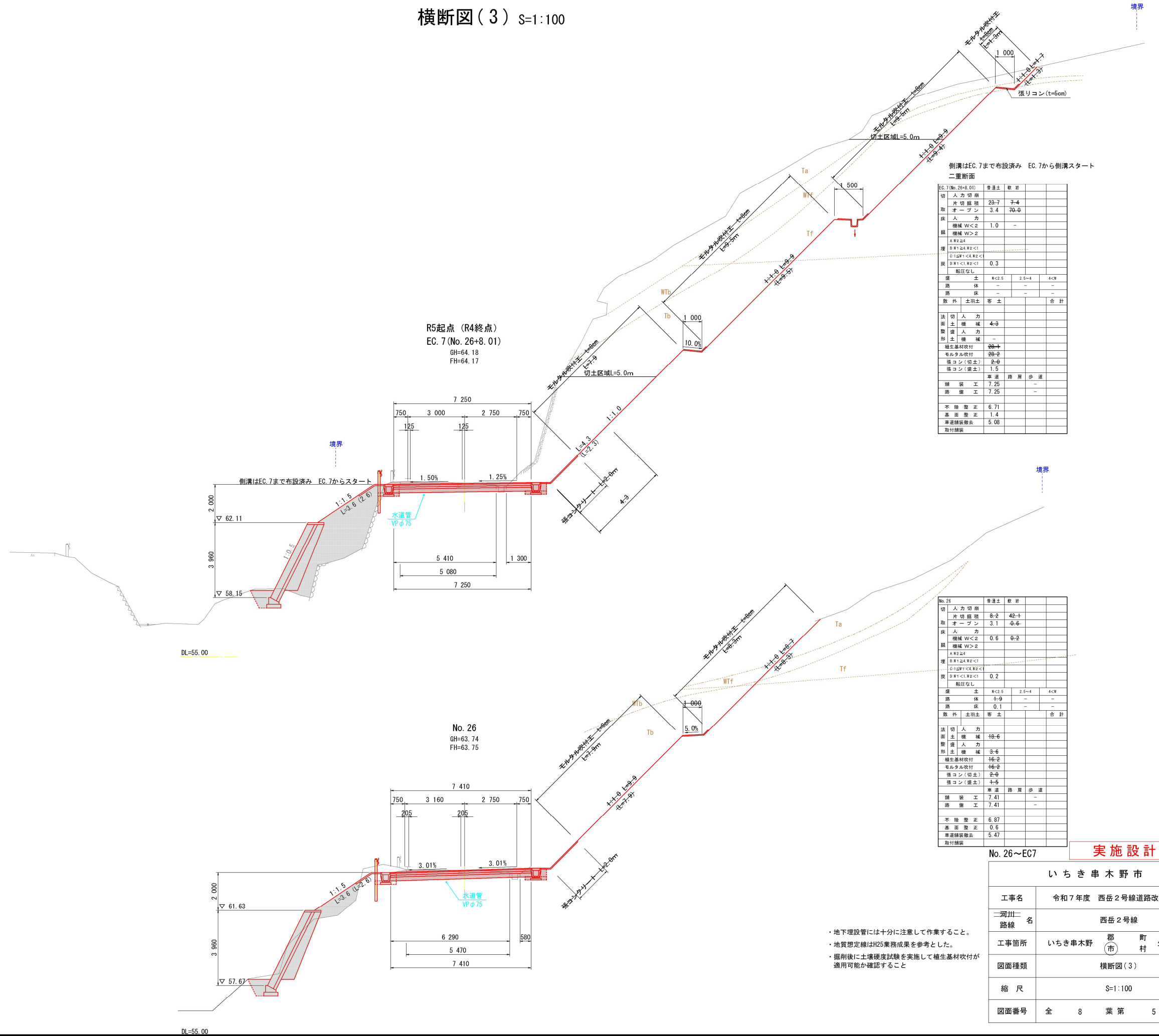
い ち き 串 木 野 市	
工事名	令和7年度 西岳2号線道路改良 工事
河川 路線 名	西岳2号線
工事箇所	いちき串木野 郡 町 生福 地内 (市)
図面種類	横断面(2)
縮 尺	3:1=100
図面番号	全 8 葉 第 4 号

- ・地下埋設管には十分に注意して作業すること。
- ・地質想定線はH25業務成果を参考とした。
- ・掘削後に土壌硬度試験を実施して植生基材吹付が適用可能か確認すること

横断図(3) S=1:100

地質層序表							
地質時代		地質名	岩層・層相	記号	岩級区分	設計N値	
新 生 代	第 四 紀	現世	表土	粘性土	Ta	-	2~4 (3)
			崖線堆積物	礫混じり砂	dt	-	8
	更 新 世	加久藤 火砕流堆積物	強風化 溶結凝灰岩	WtF	D	-	
			風化 溶結凝灰岩	Tf	CL	79~150 (112) ¹⁾	
			強風化 凝灰角礫岩	WtB	D	4~39 (11) ⁴⁾	
	新 第 三 紀	新 第 三 紀	輝石安山岩質 火山砂岩層岩類	強風化 凝灰角礫岩	Tb	CL	54~300 (81) ⁴⁾

※1 ()内は、平均N値から標準偏差の1/2を差し引いた値。



EC: 7/16(=28.01)	普通土	数	量	
切	人力	切	削	
取	片切掘機	23.7	7-4	
床	オーブン	28.0	70-0	
掘	人力	W<2		
	掘機 W>2	1.0	-	
埋	土	埋		
	①土埋土量を記入			
	②土埋土量を記入			
戻	土	埋		
	①土埋土量を記入	0.3		
	②土埋土量を記入			
	取土			
産	土	量<2.5	2.5-4	4-8
路	体	-	-	-
路	体	-	-	-
取	土	客	土	合
切	土	切	削	
法	土	掘	機	4-3
産	土	力		
形	土	掘	機	
	植生基材交付	20-1		
	モルタル交付	20-2		
	張コン(切土)	2-0		
	張コン(盛土)	1.5		
	車道		路	歩
鋪	工	7.25		
路	工	7.25		
不	整	6.71		
基	整	1.4		
車道舗装撤去		5.08		
取付舗装				

No.76	普通土	軟 岩			
切 入 力 切 断					
片 切 掘 削	3-2	42+1			
取 オ ー プ ン	8-1	0-6			
掘 入 力 C					
掘 様 W<2	0.6	0-2			
掘 様 W>2					
埋 込 力 2.4W<C					
埋 込 力 0.1W<2.4W<C					
戻 込 力 0.1W<C, W<C	0.2				
戻 込 土					
盛 土	8<2.5	2.5~4		4~8	
路 体	1+9	-		-	
路 床	0.1	-		-	
既 外 土 埋 土	寄 土				合 計
法 切 入 力					
掘 削 掘 削	10+6				
盛 土 掘 削					
形 土 掘 削	3+6				
植生基材付付	16+2				
モルタル付付	16+2				
張コン(切土)	2+9				
張コン(盛土)	1+5				
車 道		路 肩	歩 道		
鋪 装 工	7.41	-			
路 面 工	7.41	-			
不 陸 整 正	6.87				
基 面 整 正	0.6				
車 道 舗 装 撤 去	5.47				
取 付 舗 装					

No. 26~EC7

実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和7年度 西岳2号線道路改良 工事
河川・ 路線 名	西岳2号線
工事箇所	いちき串木野 郡 町 生福 地内 (市)
図面種類	横断面(3)
縮 尺	S=1:100
図面番号	全 8 葉 第 5 号

- ・地下埋設管には十分に注意して作業すること。
- ・地質想定線はH25業務成果を参考とした。
- ・掘削後に土壌硬度試験を実施して植生基材吹付け適用可能か確認すること

No. 27+10.0	普通土	数量		
切	人力切筋	0-0		
取	片切掘削	0-0		
床	オープン	0-0		
取	人力	0-0		
掘	機械 W<2	0-0		
掘	機械 W>2	0-0		
掘	A 9.0 2.4			
掘	B 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	C 1.0 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	D 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	転圧なし			
盛	土	9.0 2.5	2.5~4	4<9
路	体	—	—	—
路	床	—	—	—
敷	外	土羽土	寄土	合計
法	切	人力	軟岩	普通土
面	掘	機械	1-7-0	4-4
形	掘	人力		
形	掘	機械	0-6	
掘	養生基材吹付	0-0		
掘	モルタル吹付	0-0		
掘	強コン(切土)	4-4		
掘	強コン(盛土)	4-5		
掘	車道	路肩	歩道	
掘	舗装工	7-07	—	—
掘	路面工	7-07	—	—
掘	不陸整正	7-07		
掘	基準面整正	4-2		
掘	車道舗装撤去	0-0		
掘	取付舗装			

No. 27+12.5
ギャップAs舗装
普通As舗装

No. 27+10.0
GH=65.88
FH=65.18

No. 27
GH=64.45
FH=64.74

(No. 26+16.0)
No. 26+14.0
GH=64.47
FH=64.46

横断図(4) S=1:100

地質層序表								
地質時代		地質名	岩層・層相	記号	岩級区分	設計N値		
新 生 代	第四紀	現世	表土	粘性土	Ta	-	2~4 (2~4)	
			産雜堆積物	礫混じり砂	dt	-	8	
	更新世		加久藤 火砕流堆積物	強風化 溶結凝灰岩	WTf	D	-	
				風化 溶結凝灰岩	Tf	CL	79~150 (112)※	
	第三紀	新第三紀		陸石安山岩質 火山砕屑岩類	強風化 凝灰角礫岩	WTb	D	4~39 (11)※
					風化 凝灰角礫岩	Tb	CL	54~300 (81~83)※

※1 ()内は、平均N値から標準偏差の1/2を差し引いた値。

No. 27	普通土	数量		
切	人力切筋			
取	片切掘削			
床	オープン	3.7		
取	人力			
掘	機械 W<2	1.1	0-2	
掘	機械 W>2	—		
掘	A 9.0 2.4			
掘	B 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	C 1.0 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	D 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	転圧なし			
盛	土	9.0 2.5	2.5~4	4<9
路	体	—	—	—
路	床	—	—	—
敷	外	土羽土	寄土	合計
法	切	人力	軟岩	普通土
面	掘	機械	0.0	
形	掘	人力		
形	掘	機械	0-6	
掘	養生基材吹付	0-0		
掘	モルタル吹付	0-0		
掘	強コン(切土)	4-4		
掘	強コン(盛土)	4-5		
掘	車道	路肩	歩道	
掘	舗装工	7.01	—	—
掘	路面工	7.01	—	—
掘	不陸整正	7.01		
掘	基準面整正	2.0		
掘	車道舗装撤去	4.26		
掘	取付舗装			

No. 26+14.0	普通土	数量		
切	人力切筋	11-4	10-7	
取	片切掘削	11-4	10-7	
床	オープン	3.7	40-4	
取	人力			
掘	機械 W<2	1.1	0-2	
掘	機械 W>2	—		
掘	A 9.0 2.4			
掘	B 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	C 1.0 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	D 9.1 2.4 9.2 2.1			
掘	転圧なし			
盛	土	9.0 2.5	2.5~4	4<9
路	体	—	—	—
路	床	—	—	—
敷	外	土羽土	寄土	合計
法	切	人力	軟岩	普通土
面	掘	機械	4-3	
形	掘	人力		
形	掘	機械	0-6	
掘	養生基材吹付	0-0		
掘	モルタル吹付	0-0		
掘	強コン(切土)	0-0		
掘	強コン(盛土)	1.5		
掘	車道	路肩	歩道	
掘	舗装工	7.13	—	—
掘	路面工	7.13	—	—
掘	不陸整正	6.59		
掘	基準面整正	1.2		
掘	車道舗装撤去	4.73		
掘	取付舗装			

No. 26+14.0~No. 27+10.0 実施設計図

いちき串木野市				
工事名	令和7年度 西岳2号線道路改良 工事			
路線名	西岳2号線			
工事箇所	いちき串木野	郡	町	生福 地内
図面種類	横断図(4)			
縮尺	S=1:100			
図面番号	全	8	葉	第 6 号

- 地下埋設管には十分に注意して作業すること。
- 地質想定線はH25業務成果を参考とした。
- 掘削後に土壌硬度試験を実施して養生基材吹付が適用可能か確認すること